

城東区の社会福祉

2000年1月1日

発行所・社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会

発行人・駒井信義

編集・広報福祉部会 大阪市城東区中央2丁目11番16号

TEL 6936-1133

34

題字は駒井区社協会長

2000年がすばらしい年でありますように

THE
YEAR'S
TOPICS 介護保険や在宅介護の実際を考える
**「城東区介護福祉機器展」
を開催**

城東区在宅サービスセンター(ゆうゆう)と区内4ヵ所の地域在宅サービスステーションで構成する城東区介護支援連絡会では、昨年3月に「第1回城東区介護福祉機器展」を開催。午前中の悪天候にもかかわらず300人をこえる来場者を得て、成功裏に終了いたしました。

同イベントは、5ヵ所の地域在宅サービスセンターが行っている福祉サービスなどの事業を広く紹介するとともに、介護保険に関する知識や意識を高めようと開催したもので、介護福祉機器の展示をはじめ、訪問入浴の実演や車いすの試乗、介護保険をテーマとした講演会などが行われました。とりわけ訪問入浴の実演や講演会には高い関心が集まり、「訪問入浴の実際を知ることができてよかったです」「介護保険について今まで聞いたなかで、一番よく理解できた」などの声が寄せられました。

今年の3月に予定されている第2回は、介護保険のサービス開始直前ということもあり、福祉機器展も介護保険対象機器を中心に展示するほか、区役所の協力を得て介護保険の最新情報を交えた講演会を行う予定です。ぜひ、家族みんなで気軽にご参加ください。(入場料無料)



「第2回城東区介護福祉機器展」のお知らせ
とき■2000年3月11日(土)
午前11時~午後3時
ところ■城陽地域在宅サービスステーション
(しげの黄金の里) 城東区鶴野東2-26-12
内容■①介護用品の展示 ②訪問入浴の実演
③介護保険についての講演会 ④車いす試乗
⑤相談コーナー など

安心して生活できるまちづくりをめざして



社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会会長
駒井信義

謹んで新春のお慶びを申しあげます。

日ごろは、当区社協の諸事業に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申しあげます。

さて我が国では、いよいよ本格的な少子・高齢化が進行するなか、本年4月から施行される介護保険制度をはじめ、社会福祉事業法の改正が予定されるなど、来るべき21世紀を展望した社会福祉全般にわたる改革が進められようとしております。大阪市においても、これらの改革を視野に入れつつ「大阪市高齢者保健福祉計画」の目標達成に向けた施策を積極的に推進するとともに、「障害者支援プラン」や「児童育成計画」などを踏まえたさまざまな取り組みが引き続き予定されております。

わが城東区では、80歳以上のおとしよりが約5千人、さらに65歳以上は2万5千人の方々がお住まいになっておられます。

当区社協におきましても、支援を必要とする高齢者、障害者、そして次代を担う児童青少年に対して、これから課題を踏まながら区民の皆さまが安心して生活できるよう、地域福祉、在宅福祉に微力ながらも努力してまいりたいと存じます。どうか引き続き、一層のご理解とご協力を願いいたしますとともに、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申しあげます。

介護保険の円滑な運営にご協力を



城東区長 平田修一

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族ともどもお健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申しあげます。

平素は、市政、区政の各般にわたりまして格別のご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。厚くお礼を申しあげます。

本年4月より実施されます介護保険は、わが国の急激な高齢社会に対応いたしまして、老後の最大の不安要因となっております介護の問題を社会全体で支え、利用者の希望を尊重した総合的なサービスが安心して受けられる仕組みをつくるものでございます。高齢者の方々が住み慣れたまちでできる限り自立した生活が送れるよう、城東区といたしましても万全を期して準備に取り組んでいるところでございます。皆様方におかれましても、この制度の主旨をご理解いただき、温かいご支援をお願い申しあげます。

また、城東区にお住みのすべての方々が「城東区に住んでよかったです」と思える「やさしさとぬくもりのあるまちづくり」を進めてまいりたいと存じます。さらに、このようなまちづくりの延長として、青少年に夢と感動を与える2008年オリンピック招致活動を全区挙げて取り組んでまいりたいと存じますので、皆様方のご支援、ご協力を願い申しあげますとともに、ご健勝、ご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

評 監 理 常 務 事 事 副 会
議 員 事 理 事 事 長
会 長

吉行山山森森宮松板畠橋中中中東塚田高高清塩眞駒小栗叶小奥奥梅岩井伊碇辻小南藤濱出墨小河奥大浅後辻勝吉駒
野田口内山本下地平原岡東本道橋澤井海本中橋島水見利井林原田野田永上東本泉野川本口瀬村井森田藤田佐
順不博一米嘉久悦朝英宥成正俊正頼美紀祥代廣克成治政信種健眞潤院久次喜之允正三米一好代隆武武清英義一重定信
昌典子一惠司子一司知宏雄次明子司晃一吉廣子治勝人久和義美樹二一司夫郎規男二逸郎子秋種子夫司男明治夫貢弘郎春治

役員一同

同じまちで、 すぐそばで

ボランティアビューローだより

ボランティアビューローだより「同じまちで、すぐそばで」は、ボランティアビューローと地域のみなさんをつなぐ情報コーナーです。今号ではまず、ボランティアビューローの自己紹介と、大工ボランティアグループの活動の様子をご紹介しましょう。

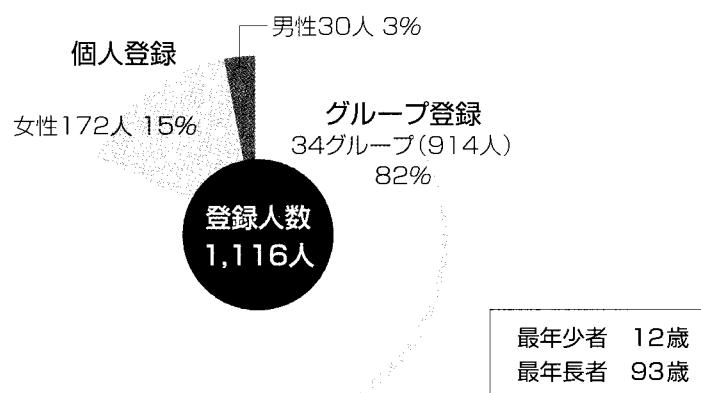
ボランティアビューローって、どんなところ？

ボランティアビューローでは、ボランティア活動を応援し、その輪を広げていくためのさまざまな活動を行っています。例えば、ボランティアを必要とする方やボランティアをしたいという方からの相談を受け付けたり、その調整、登録、紹介などを行います。また、ボランティアに関する情報提供や、ボランティアスクールの開催も行っています。

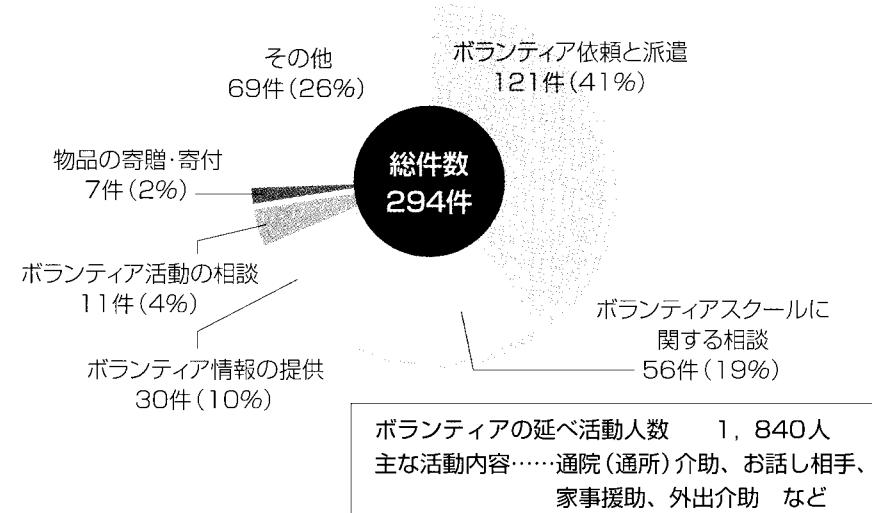
ボランティアに関することなら、何でもお気軽にご相談ください。

●ボランティアビューローの現況●

■ボランティア登録の状況（平成11年11月現在）



■ボランティアビューローへの依頼・相談状況（平成10年度）



家の中に 手すりやスロープをつけるなど、 大工仕事をお手伝いしています

ボランティアビューロー登録グループ
城東鶴見支部住宅センターのみなさん

家の中でのおとしよりの安全を確保するため、手すりの設置やトイレのリフォームなどの大工仕事をボランティアで行っているのが大阪建設労働組合・城東鶴見支部の有志12人で組織する〈城東鶴見支部住宅センター〉の皆さん。大工さんをはじめ、左官屋さんや電気工事屋さんなど、日ごろから奥様同伴で親しく旅行に出かけたりする仲間たちだとか。

ボランティア活動のきっかけは地域の福祉団体が開催するイベントの設営や子どもたち向けの木工

教室をお手伝いしたことだった、と支部長の伊藤為次郎さんは語る。「その後イベントだけでなく、他にも何かできるのではないかと考え、今では〈ゆうゆう〉を窓口に大工仕事をのボランティアを必要としているお宅にうかがってます」。本日の訪問先是トイレがうまく流れないと相談されてきた一人暮らしの阪下三好さん宅。メンバーの代表を務める大工の中村正則さんが部品を交換して修理をすませた。中村さんご自身も仕事中の事故で体にハンディを負いながら、ご自分の技術が活かせるの

わたしにも、ボランティアってできるかな？

「もてるものが もてないものにではない しあわせなものが ふしあわせなものにはない（略）ともに考え ともに学び ともに生きることなのだ」と高島巖さんが彼の詩のなかで語っているように、ボランティアとは人の生き方であり、誰にでもすぐ始められる活動です。特別な技術を必要としているわけではありません。今日、できることから、始めてみませんか。

地域のおとしよりの話し相手や 家事のお手伝いをお願いできませんか

月に1日でも2日でも、おとしよりの話し相手や通院介助、家事のお手伝いいただける方

高齢者施設の行事をお手伝いいただけませんか

在宅サービスセンターなどの高齢者施設で行われる行事（祭りや見学会）の運営をお手伝いいただける方

障害のある子どもたちの遊び相手になってくれませんか

障害のある子どもたちの交流の場で遊び相手になってくださる方。また、おもちゃの寄付やおもちゃを修理できる方も大歓迎です

障害者の生活の手助けや行事への参加をお手伝いいただけませんか

障害者（身体障害・精神障害など）のふだんの生活や行事、イベントに参加するときの介助をお手伝いいただける方

おとしよりに届けるお弁当やデイサービスの昼食づくりをお手伝いいただけませんか

デイサービスや配食サービスのお弁当づくりの調理をお手伝いいただける方

使用済みのテレホンカードや切手を収集していただけませんか

使用済みテレホンカードや使用済み切手、書き損じハガキなどは換金して、福祉に役立てることができます。使用済み切手は周辺1cmほど残して切り取ります

城東区ボランティアビューローでは、上記のようなボランティアさんなどを募集しています。少しの時間でも結構です。資格や年齢は一切問いません。お気軽に問い合わせください。

城東区ボランティアビューロー

TEL 6936-1133 FAX 6935-8737

ならと、とりわけ積極的にボランティアに取り組まれているお一人だ。

「手すりをつけたお宅でね、大変喜ばれて一生懸命にもてなしてくださいました時には、こちらも思わず涙が出るくらい嬉しかったですよ」とにっこり笑って話してくださいました。



いよいよ本年4月から「介護保険」のサービス開始

介護・支援が 必要になつたら……？

申請

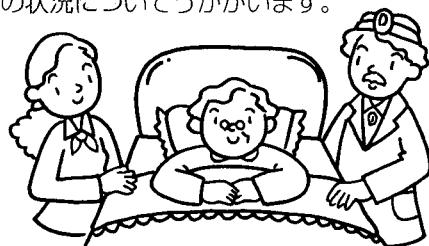
■本人、あるいは家族が要介護認定を城東区役所「介護保険係」へ申請します。

■本人ができない場合は、城東区在宅サービスセンター〈ゆうゆう〉などの指定居宅介護支援事業者が代わりに申請を行うこともできます。
(申請前の相談も受け付けます)



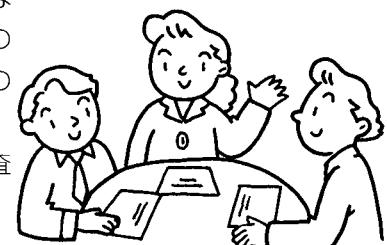
訪問調查

■専門の調査員が家庭を訪問し、本人の心身の状況についてうかがいます



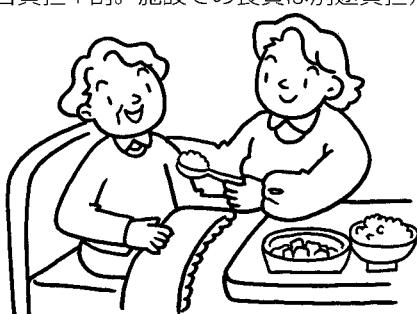
審查

- 保健・医療・福祉の専門家などが訪問調査の結果と医師の意見書をもとに、どの程度の介護が必要かを審査します。
- 申請から30日以内に、審査結果が本人に通知されます



サービスの開始

■介護サービス計画に基づいた介護サービス
が、在宅または施設で受けられます。(利用
者負担1割、施設での食費は別途負担)



介護サービス計画の作成

■当センターをはじめとする指定居宅介護支援事業者の介護支援専門員（ケアマネジャー）が、本人や家族の希望を尊重しながら、認定された限度額に合わせた介護サービス計画（ケアプラン）を作成します。

用者負担はありません)
■介護サービス計画は、自分で作成することもできます



認定
されたら

■6段階(要支援、要介護1~5)に分けて認定。サービスの支給限度額が認定されます。



ワーレ推進委員会
られた参加者たちは
ボランティアの
栄養推進委員さ
んたちの指導で
料理に取りかか
り始めた。

そこで、老人憩いの家の炊事室に最小限の什器類を揃え、男性の料理教室を開いた。今のところは月一回の開催だ。実費500円でその都度申し込めばよい。「こんな講座を待っていました」と寝たきりの妻をもつ人、「誘われて参加してみたんですね」「嫁はんにそろそろ逃げられそうやから」と照れている参加者も多い。「お茶碗を洗い終えるまで『けじくんやで』とお揃いのエプロンをネットワーク推進委員だから手渡された参加者たちは

「男は定年退職すると家でじろじろするだけ。でも高齢者と呼ぶには若く、まだまだ可能性を持つてます」校下社協会長でネットワーク委員長の奥野さんは考えた。「私も『男子廻屋』に入り組」と書かれたけど、

東中浜校

ましく厨房
ながらも意外に段取りよく、だ
れもが率先して作業を進めてい
る。すぐにおいしそうなにおい
が漂ってきた。



これからの時代、男も楽しく厨房に入ろう！「男性の料理教室」

東中近校下社協

11月は豚肉のオレンジソース、12月はチーズ入り鮭寿司といふ、わゆる家庭料理とは少しづかうメニュード、簡単に多くの品目を撮れるのが「一眼レフ」である。「これからもずっと続けます」「仲間を増やしていくんなよメーテーに挑戦した」と、気取らず照れすに、気軽に家族に食べてもらいうようになるのが目標だ。

